

自治体名	<b>国立市</b>				
地域未来塾名称	放課後学習支援教室				
実施場所(個所数)	■学校：8校(小学校8校)				
対象学年	■小学生(5年～6年)				
学習支援員数	43人	■大学生、■教員OB、■地域住民			
対象教科	国語	○	算数	○	英語
	その他				
ICT活用有無	無	東京ベーシックドリル活用		有	
<p><b>【実施規模】</b>  <b>■実施回数：年120回</b>   <b>■実施曜日(月・火・木・金)</b>   <b>■時間帯 15～16(1時間程度)</b></p> <p><b>【運営体制・方法】</b>  各学校とも週4回実施。教材は、市教委が用意したプリント、ベーシックドリル等を活用。教員免許を保有している地域住民を中心に教室運営を行うとともに、教員志望の大学生もサポートを行っている。</p> <p><b>【成果・課題等】</b>  成果：参加児童へのアンケート調査より  参加して良かったと回答した児童の割合が89.5%となった。参加前、家庭での学習が30分未満の児童のうち、1時間以上学習するようになったと回答した児童の割合が62.8%となった。  課題：児童の意欲を引き出す運営の在り方及び指導員の資質向上。</p>					

地域未来塾名称	中高生のための学習支援事業「LABO☆くにスタ」				
実施場所(個所数)	■学校外施設 「国立市公民館」 1 個所				
対象学年	■中学生(1年～3年) / ■高校生(1年～3年)				
学習支援員数	約20人	■大学生、■地域住民、■その他( 大学院生 )			
対象教科	国語	○	数学	○	英語
	その他	理科、社会、学習者の必要とする教科に準ずる			
ICT活用有無	有	東京ベーシックドリル活用		無	
<p><b>【実施規模】</b>  <b>■実施回数：年36回</b>   <b>■実施曜日 水曜日</b>   <b>■時間帯 18時～20時</b></p> <p><b>【運営体制・方法】</b>  学習者のニーズ(学校等の補習、日本語学習サポート等)に合わせ、大学生等による支援員が個別に学習をサポート。「居場所」としての機能も大事にしており、各回の学習の終わりには「おやつタイム」や「食事タイム」、学期末等にはお楽しみ会等交流事業も開催している。</p> <p><b>【成果・課題等】</b>  支援員と職員で定期的にミーティングを開催するなど、学習者の課題を共有し、支援員全体で課題対応の方針や方策を検討している。課題を抱える学習者に継続的な参加を促すことで、「学習習慣の確立」「基礎学力の定着」につなげている。昨年度に比し学習者は倍以上に増加し、新たな参加者の受け入れが困難になっており、市内の他の学習支援事業や関係機関とのネットワークが課題である。</p>					